

オペレッタ「養老物語」が上演されました！

2月20日(木)、養老小学校卒業記念公演オペレッタ「養老物語」の本公演が町民会館で行われました。総合的な学習の時間の総仕上げに位置付けられているこの公演は、今回で26回目を迎え、今年も6年生の皆さんにより、さまざまな工夫が凝らされた演技が披露され、会場を訪れた多くの人々をひきつけていました。

公演終了後、源丞内役を務めた岩永楓真さんは「今まで練習してきたことを出すことができて、達成感があります。」と振り返っていました。



オペレッタ「養老物語」を披露する児童たち

岐阜協立大学と包括連携協定を締結



協定書を取り交わす竹内治彦学長(左)

2月28日(金)、町と岐阜協立大学は、多様な分野で包括的に緊密な協力関係を築き、持続的・発展的に連携を深めることにより、活力ある地域社会の形成・発展および未来を担う人材育成ならびに町民等の教育文化活動等の推進に寄与することを目的として、連携に関する協定を締結しました。

締結式の中で同大学の竹内治彦学長は「地元の大学として、地域の活性化に少しでも役立てればと思います。」と抱負を述べられました。

「安田正直さんに緑十字金章」

3月11日(水)、交通安全栄誉章の最高位「緑十字金章」を受章された、養老地区交通安全協会の安田正直さん(上多度分会)が、大橋町長に受章を報告しました。「緑十字金章」は長年にわたって交通安全活動に尽力した人に贈られる勲章で、安田さんは、40年以上にわたり、交通安全推進のために尽力されました。

報告の中で安田さんは「皆さんのおかげで、受章することができました。」と喜びを語られ、大橋町長は「おめでとうございます。これからも地域のためにお願いします。」と述べました。



大橋町長へ受章の報告に訪れた安田正直さん(左)